

「JFN賞2008」各賞決定！

「企画部門」大賞
FM大阪「SDD (STOP! DRUNK DRIVING) PROJECT」
「CM大賞」
TOKYO FM「プレッシャー電鉄／黄昏」(120秒)
「統一部門・コスモ石油賞」
広島FM「きく」(40秒)

TOKYO FMをはじめJFN（全国FM放送協議会）加盟38局が、放送活動並びに新規事業の活性化と質的向上を目指し、社会的影響力や企画力からJFNグループ全体の発展に大きく貢献した局を表彰する「JFN賞」各賞が決定いたしました。

本年度「JFN賞2008」の表彰式は7月17日、TOKYO FMホールで行われました。今年の「企画部門」大賞には、FM大阪の「SDD (STOP! DRUNK DRIVING) PROJECT」が決定。深刻な社会問題となっている飲酒運転問題に真正面から取り組み、大阪のみならず全国にその撲滅に向けた大きな意識喚起のうねりを創り上げました。大阪城ホールでのイベントは1万1千人を動員、かつ2000万円を越すチケット代すべてをチャリティーにあて、また、内閣府、警察庁、大阪府などをまきこみ、その開催日2月20日が「交通事故死ゼロを目指す日」に制定されるなど、新生FM大阪が全社一丸となって大型キャンペーンを成功させ、民放FM局が大きく社会貢献したことが高く評価され、今回の大賞受賞となりました。

また優秀賞にはAIR-G' FM北海道の「地場経済の危機を救う声を上げよう『白い恋人応援意見広告キャンペーン』」、TOKYO FM『NISSAN あ、安部礼司～beyond the average～』のクロスメディア展開、FM AICHI「JFNビジネスロマン街道を広告主と行く。番組『NOEVIR Sunny! Sunny! Smile』を活用した全国販売店 活性化大作戦!!」、FM沖縄「ラジオドキュメンタリー85歳のアスリート秘訣～健康だからできること～」、JFNC「DIVA'S DREAM FESTA」がそれぞれ選ばれました。

そして「CM部門」の最優秀作品に贈られる「CM大賞」は、TOKYO FM制作の「プレッシャー電鉄／黄昏」(120秒)、第1部門最優秀賞(20秒以内)には、FM熊本制作の「クリーニングのシロヤパリガン 最後のお願い」(20秒)、第2部門最優秀賞(21秒以上)には、FMぐんまの「スナック」(90秒)がそれぞれ選ばれました。

さらにJFN加盟各局が制作、優秀作を決する「統一部門賞」では、今回は「コスモ石油株式会社」のCM制作を各局競った結果、広島FMの「きく」(40秒)が最優秀作としてコスモ石油賞に選出されました。

今回の審査について審査委員長の天野祐吉氏が、
「第1回からの受賞作を1本につなげたとしたら、この22年間の世の中の動きが生き活きと聴こえてくることでしょう。それだけ、CMとは時代の空気を映しとっているものだと思います。今回も、大賞作品は定年退職した男性の悲哀を表現し、統一部門では環境問題がテーマになるなど、時代が反映されたものとなりました。その一方、作品のレベルは高くなってきているながら、どこか似通った作りの作品が多くなってきているようにも感じます。WEB広告の発展などによりマスメディア広告のあり方も変わりつつある今、より既成概念にとらわれず、新しいスタイルのCMを切り開いて頂くことを期待しております。」

と締めくくり、授賞式が終了いたしました。

各賞の結果は次の通り。

◎ JFN賞・企画部門

「JFN賞・企画部門」は加盟各局がエントリーした年間の放送・事業・営業活動事例をJFN各委員会委員長、副委員長から成る「JFN賞選考委員会」が選定する。今年は、エントリー27社49件の中から、先に開催された選考委員会で以下の各賞が決定した。

■大賞

FM大阪 SDD (STOP! DRUNK DRIVING) PROJECT

「SDD PROJECT」は、深刻な社会問題となっている飲酒運転問題に真正面から取り組み、大阪のみならず全国に、その撲滅に向けた大きな意識喚起のうねりを創り上げた。大阪城ホールにおけるイベントは、1万1千人を動員し、かつ2000万円を越すチケット代すべてをチャリティーにあて、また内閣府、警察庁、大阪府などをまきこみその開催日2月20日が「交通事故死ゼロを目指す日」に制定されるなど、新生FM大阪が全社一丸となって大型キャンペーンを成功させた。本企画は、民放FM局が大きく社会に貢献した点を高く評価。

■優秀賞

AIR-G' FM北海道 地場経済の危機を救う声を上げよう「白い恋人応援 意見広告」 キャンペーン

昨年8月に発生した「白い恋人」不祥事事件に際し、事件を起こした企業の道内におけるこれまでの社会貢献を踏まえ、地場経済の危機を救うため、道内ラジオとしては初めての試みである「意見広告」からなる応援キャンペーンを展開。道民の心をつかみ、地域経済の再生を願う道内経済界と一体となった結果、108社もの企業の協賛を得、企業再生に貢献。地域メディアとしての存在意義をいかに発揮されたその活動を評価。

■優秀賞

TOKYO FM 「NISSAN あ、安部礼司～beyond the average～」のクロスメディア展開

若者たちの日常生活における喜怒哀楽をドラマ仕立てにした人気番組を核にして、コミック雑誌に連載されたほか、脚本集がAmazon.comの和書販売TOP100の1位にもランキングされた。これらを始めとした各種メディアを横断した幅広いコンテンツクロスメディア展開を通して、スポンサーである日産自動車のイメージアップに貢献すると共に、日産自動車の会員制サイトの会員増に貢献するなど、まさに「話題が話題を呼ぶ」というラジオのあるべき姿を実現、実証し広告主から高く評価された。ラジオメディアを核とするコンテンツクロスメディア展開の可能性を世に知らしめた点を高く評価。

■優秀賞

FM AICHI JFNビズネスマン街道を広告主と行く。 番組「NOEVIR Sunny!Sunny!Smile」を活用した全国販売店 活性化大作戦!!

JFN加盟各局および全国のノエビア販売店やセールスレディたちがチームを組み、それぞれの地区内をキャラバンすることで、従業員のモチベーションをも向上させるという貴社の販売促進企画は、販売実績面においても大きな成功をおさめ、JFNネットワークのスケールメリットと局間コミュニケーションをフルに活かしたものとして広告主からも高く評価。

■優秀賞

FM沖縄 ラジオドキュメンタリー85歳のアスリート秘訣～健康だからできること～

世界マスターズ陸上競技大会10種競技に出場し銀メダルを獲得した86歳の老人の生き方や健康の秘訣を浮き彫りにするドキュメンタリー番組を企画し、ラジオの原点ともいべき手法で、聴く人に心の底から感動を呼び起こす、質の高い番組を制作。民放FMラジオ局の音声表現力の高さを知らしめるものであり、その卓越した演出力を評価。

■優秀賞

JFNC DIVA'S DREAM FESTA

FMメディアと、若い女性に圧倒的人気のファッション誌「ViVi」ならびに最先端のファ

ッション・ブランドと組んだコラボレーション・イベントを企画・プロデュースし、最先端ファッションに興味のある女性ターゲットを掴み、“究極のガールズ・エンタテインメント”の創造ならびにマーケットを開拓。服飾や香水ブランドなど雑誌を中心に投稿しているクライアントの目を改めてFMメディアに向けさせた。FMと雑誌というクロスメディアによる、顧客満足度が高くかつ地方展開も可能なイベントを生み出した功績を評価。

■特別賞

TOKYO FM FMケータイキャンペーン

「全国民放FM53局&KDDI present 桑田佳祐アコースティックライブ in石垣島」

昨年秋から全国53FM局が協働して実施してきたFMケータイキャンペーン最大の山場として、3月23日に史上初のFM53局同時生放送企画「桑田佳祐アコースティックライブ in 石垣島」を実現し、これを成功に導いた。全国53局を束ねたリーダーシップとリスナーや観客を感動させたその制作力によって、FM放送の魅力を生世の中に再認識させると同時にFMケータイの利便性のアピールにも大きく貢献した点を高く評価。

◎ JFN賞・CM部門

JFN加盟38社のCM制作の向上とCMを通じて地域社会の文化に貢献することを目的として優秀CM作品を表彰するのが「JFN賞・CM部門」。

今年の審査対象は2007年6月1日から2008年5月31日までの間、JFN加盟各局が自社で企画または制作、放送したCM。斬新な発想や演出と技法、地域性、公共性、影響力（CM効果）が審査基準となる。エントリー総数112本のなかから大賞のほか、部門各賞（20秒以内、21秒以上）、加盟各局が協賛企業のCM制作を競う統一部門が決定した。今年のコスモ石油（株）のCM制作を競った。審査委員長の天野祐吉氏（コラムニスト）、小野田隆雄氏（コピーライター）、弘兼憲史氏（漫画家）の2名の特別審査員をはじめ、JFN各局のCM制作担当者、38名により公開審査会が行われ、以下の各賞が決定した。

【JFN CM大賞】

TOKYO FM 「プレッシャー電鉄／黄昏」（味の素株式会社／120秒）

【第1部門 最優秀賞】※20秒以内（エントリー数＝47本）

FM熊本 「クリーニングのシロヤパリガン 最後のお願い」（シロヤパリガン／20秒）

【第2部門 最優秀賞】※21秒以上（エントリー数＝27本）

FMぐんま 「スナック」（FMぐんま（局報）／90秒）

【統一部門 コスモ石油賞】 エントリー数 40秒＝38社38本

広島FM 「きく」（コスモ石油株式会社／40秒）

【奨励賞】

○地域ブロック賞

- ・北海道・東北 FM秋田「ファブリカアンゼン秋田店「夫の浮気?!」
(株式会社東北安全ガラス／20秒)
- ・関東・甲信越・静岡 TOYKO FM「身体測定」(味の素株式会／20秒)
- ・中部・北陸 FM AICHI「将来の夢」(学校法人河合塾専門学校イベント／20秒)
- ・近畿・中国・四国 広島FM「そこは意外と…」(広島エフエム放送株式会社／100秒)
- ・九州・沖縄 FM鹿児島「あと一人…」(株式会社エフエム鹿児島／60秒)

○出演者賞：FM熊本「ずっと」(コスモ石油株式会社／40秒)

○コピー賞：FMぐんま「スナック」(FMぐんま（局報）／90秒)

【制作者審査員賞】

TOKYO FM 「プレッシャー電鉄／黄昏」（味の素株式会社／120秒）

※ お問い合わせ：JFN（全国FM放送協議会）事務局 吉垣内 峯岸（TEL 03-3221-0244）
TOKYO FM 編成制作局 編成部 菱山 （TEL 03-3221-0080）